

## 第4回 岡山支部セミナー開催報告

縄稚久美子

岡山支部セミナーは平成 27 年 10 月 22 日(日)“地域・在宅高齢者の食を支える「目」を養う”というテーマで岡山大学病院において開催されました(参加者 99 名)。平成 27 年度介護保険報酬の改定で経口維持加算の見直しとして介護保険施設で協力歯科医療機関を定め、食事の観察(ミールラウンド)に歯科医師、歯科衛生士等が参画して経口維持計画を策定した場合に経口維持加算Ⅱが算定可能となったことから、岡山県の委託事業として企画されました。特別講演では、前田佳予子先生(日本在宅栄養管理学会理事長、武庫川女子大学教授)に地域における在宅高齢者の栄養食事指導の現状とポイントを

お話しいただき、高橋賢晃先生(日本歯科大学講師)に経口維持加算でのミールラウンドで実際に歯科医師が連携していくノウハウをお話しいただきました。ランチョンセミナーは齋藤真実子先生(あいの里リハビリ苑 言語聴覚士)に介護老人保健施設での食介護の実際を教示いただきました。

また、午後からの実習では、他職種ミールラウンドを想定したワークショップを実施しました(30 名)。講演の 3 名の先生の他、渡邊和子先生(くらしき作陽大学准教授)、前川享子先生(岡山大学病院助教)、戸原 雄先生(日本歯科大学助教)、石井恭子先生(淳風福祉会栄養科課長)にファシリテータに加わっていただき、各グループで大変明るく個性的なディスカッションで盛り上がり、時間が足りなくなりました。このような他職種連携がワークショップだけでなく、地域に広がればと期待しています。